



久しぶりの実施 持久走チャレンジ

近年課題とされている子どもたちの体力低下。これは、コロナ以前から言われており、本校としましても体力向上に向けて様々取り組んできております。

新型コロナウイルスの影響により、この課題が顕著となり、体力テストの結果に見えてきております。そこで、児童の安全を考慮し、『持久走チャレンジ』が3年ぶりに開催されました。(先頭は、体育委員のペースカー)

○2月1日(水)～3日(金)中休みに実施

- 目的 ・寒さに負けないように体力を高め、強い体を育む
- ・自分の力に合わせたペースで続けて、楽しく走る

運営は、体育委員会が行いました。この日を迎えるにあたり注意事項等を伝えるビデオメッセージが給食時間に放送されました。体の大きさを考慮して、1～3年生の5分走・4～6年の5分走です。多くの子どもたちが参加し、気持ちの良い汗をかいていました。

さらに気持ちがよかったのは、走っていない時間の応援です。1～3年生には4～6年の高学年からの励ましが、4～6年生には1～3年生からのかわいい声援が。こういった姿は体力向上のめあてに付加された、うれしい効果でした。保護者の方のご理解にも感謝申し上げます。



<あれ?こんなゲートができていたよ>

右の画像は、仲良し橋からローソンに出る交差点の入り口に設置された安全柵です。本校でも、何か所かある通学路の危険個所として把握しており、学校全体・学級で子どもの発達に合わせた指導を例年行っております。地面には飛び出し禁止のパンダシールが貼ってあるのですが、全員が守っているかというところ、という状況です。

特にこの場所は、ドライバーからの見通しが悪く、危ない場面を聞いております。また、自主的に登校指導をしてくださっている地域の方・保護者の方もいます。感謝です。

危険な状況を受けて、横須賀市が右の安全柵を設置したのが今年1月中旬です。昨年6月ごろに地域の方の了承を得て、横須賀市に要請しました。この時は大掛かりな工事になると聞いていたのですが、

地中に掘り返せないものがあり、今回の設置になりました。「それで1週間ほどで設置できたのか。」と思いますが、この柵の足元を見ると、やや固定が緩い箇所があります。固まる前に力が加わったから、だそうです。しっかり固まれば、3～5年は耐用するとのこと。ただし子どもたちの安全にかかわることなので、再設置を依頼しております。(今年度中に着手)

お気づきの点がございましたら、本校か横須賀市教育委員会教育指導課または横須賀市道路維課に連絡をください。

